



司会の西田篤史さん 金藤理絵選手 木山耕三市長



おかえりなさい 金藤理絵選手

リオデジャネイロオリンピック競泳女子200メートル平泳ぎで金メダルを獲得した、山内町出身の金藤理絵選手 (Takeda) が10月15日に庄原市に凱旋しました。

●祝賀パレード

金藤選手はパレードを前に市役所を訪れ、木山耕三市長にリオデジャネイロオリンピックでのエピソードなどを報告しました。市役所前市民ひろばの特設ステージでは、金藤選手の登場に大勢の市民から大歓声が沸き起こりました。

庄原市ふるさと大使の西田篤史さん

の司会によるパレードオープニングセレモニーが行われた後、オープンカーでパレードが開催されました。パレードは金藤選手の同級生たちの掲げる横断幕と庄原中学校吹奏楽部による音楽隊を先導に、市民ひろばから庄原小学校前交差点まで行われました。コース沿道には、子どもからお年寄りまで約8千人が並び、金藤選手に声援を送り祝福しました。



同級生の市職員が先導



木山耕三市長を表敬訪問

木山耕三市長から記念品を手渡した



郷土の誇りとして 市民栄誉賞を授与

庄原市市民栄誉賞は、平成20年度に創設し、社会福祉の向上や経済の発展、学術・スポーツ・文学などの振興に貢献し、郷土の誇りとする人を顕彰しています。

庄原市市民栄誉賞受賞者（敬称略）

金藤理絵

昭和63年9月生まれ 山内町出身 28歳

所属 Jaked Elite Team

出身校

庄原市立山内小学校

庄原市立庄原中学校

広島県立三次高等学校

東海大学

東海大学大学院

主な大会成績（200メートル平泳ぎ）

2008年 北京オリンピック 7位

2013年 日本選手権水泳競技大会 優勝

2014年 アジア大会（韓国・仁川） 2位

2015年 世界水泳選手権（ロシア） 6位

2016年 日本選手権水泳競技大会 優勝

2016年 リオデジャネイロオリンピック 金メダル



金藤理絵

●市民栄誉賞授与式と金メダル報告会
会場を庄原市民会館に移し、庄原市市民栄誉賞授与式を行いました。
金藤選手は、小学生時代から水泳で群を抜く実力を発揮し、進学のため庄原を離れた後も、自身の並々ならぬ努力の末、オリンピックの舞台で金メダルの栄誉に輝かれました。授与式で木山耕三市長は「金藤選手の活躍される姿を見て、庄原市民は元氣と感動を与えてもらったと思っています。そのことに感謝の意を表したい、祝福したいという市民の気持ちが、庄原市市民栄誉賞になりました」と挨拶し、栄誉をたたえました。
続いて山内自治振興区、庄原市体育協会、市から記念品や花束が贈られた後、金藤選手は来場者に応援に対するお礼とリオデジャネイロオリンピックでの活躍などについて報告をしました。金藤選手は「1歩がなかなか踏み出せず、その場での足踏みになっていると思っていました。気付いたら少しずつ前進していて、気付かないうちに金メダルまで歩いて来ていました」と、決して楽ではなかった金メダルまでの歩みについて話しました。報告が終わると、母校の山内小学校の児童が校歌と「U&I」を合唱し、金藤選手を祝福しました。また、西田篤史さんとのトークショーでは、お互いにかつて生活した庄原のことやリオデジャネイロオリンピックのことなどをテーマに会場を楽しませました。
報告会終了後に行われた記者会見で、金藤選手は「どんなにきつくても足踏みをするこゝだけはやめずにやり続けてほしい」と経験を言葉にし、子どもたちに送りました。

庄原中学校吹奏楽部がオープンカーの前を行進

